

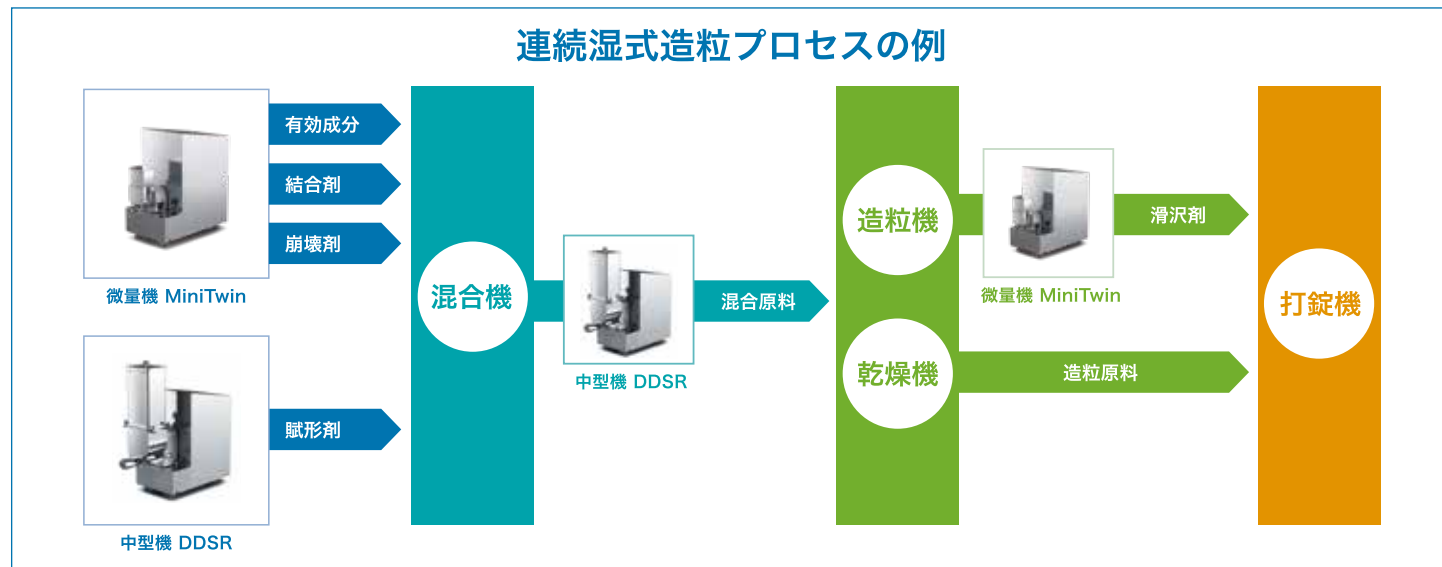
連続生産ラインでのロスインウェイトフィーダの使用例

計量工程の自動化

ロスインウェイトフィーダを使用することにより、手作業による原料の計量を自動化し、省人化を進めることができます。

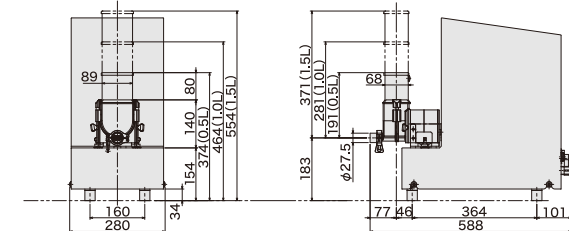
連続生産

ICH調和ガイドラインQ13において、定量供給機が重要な機器であることが示されています。
ロスインウェイトフィーダを使用することにより、原材料の高精度な混合を実現することができます。

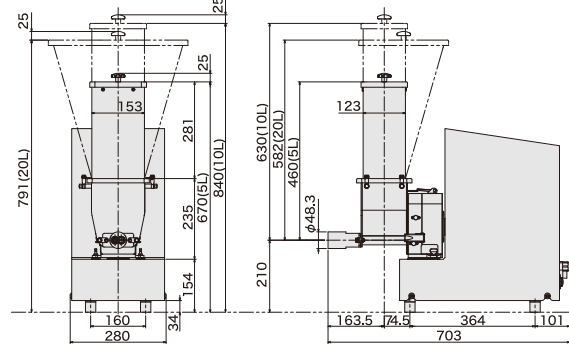


寸法図

■MiniTwin



■DDSR



主仕様

製品名	微量機 MiniTwin	中型機 DDSR		
型式	MT 2.0 HD EC	DDSR20 2.0 HD EC		
流量範囲	0.05～5L/h	1～139L/h		
ホッパ容量	0.5L／1.0L／1.5Lの 3タイプから選択	5L／10L／20Lの 3タイプから選択		
ひょう量	0.8kg	20kg		
スクリュー タイプ	TC 12/04 最大流量値:1.26L/h	TC 20/12 最大流量値:35L/h		
	TC 12/12 最大流量値:5.60L/h	TC 20/11 最大流量値:67L/h		
	—	TC 20/20 最大流量値:139L/h		
接粉部材質	SUS316 or SUS316L			
シール材質	FDA準拠※(PTFE、シリコーン等)			
電源	AC200～240V±10% 単相0.5kVA			
製品質量	0.5Lホッパ時	約38kg	5Lホッパ時	約48kg
	1.0Lホッパ時	約38kg	10Lホッパ時	約49kg
	1.5Lホッパ時	約39kg	20Lホッパ時	約51kg

※FDA(Food and Drug Administration):米国食品医薬品局
接粉部に使用している樹脂パーツは、FDA規格に準拠した材料を採用しています。

●仕様、外観等は改良のため予告なく変更することがあります。

〈製造元〉

株式会社**クボタ**《精密機器事業ユニット》

ホームページアドレス <https://scale.kubota.co.jp/>

〈販売元〉

株式会社**クボタ計装**

東京支社 〒104-8307 東京都中央区京橋2-1-3 京橋トラストタワー TEL:03-3245-3913
関西支社 〒581-0072 大阪府八尾市久宝寺6丁目7-24 TEL:072-993-9093

ホームページアドレス <https://www.kubota-keiso.co.jp/>

お客様ご相談窓口(コールセンター) ☎ 0120-732-058(フリーダイヤル) 受付時間:当社営業日の8:30～17:00

クボタ 重量式フィーダ

微量機 MiniTwin／中型機 DDSR

For Earth, For Life



医薬品業界向け ロスインウェイトフィーダ



連続生産における キーコンポーネント

医薬品製造に最適な ロスインウェイトフィーダ

接粉部を容易に取り外すことができる
イージークリーンをコンセプトに設計した
医薬品製造専用モデルであり、
コントローラは、医薬品製造で
求められる各種機能を標準搭載した
クボタ製WF-Cを採用



微量機 MiniTwin

流量範囲:0.05~5L/h
ホッパ容量:0.5L/1.0L/1.5Lの3タイプから選択可能

中型機 DDSR

流量範囲:1~139L/h
ホッパ容量:5L/10L/20Lの3タイプから選択可能

欧州の医薬品業界に実績のある医薬品製造用フィーダを クボタが日本市場向けにアレンジ

ブラベンダーテクノロジー社は1957年に設立(本社:ドイツ)以来、フィーダや周辺機器を強みとして、
欧州市場を中心に事業を拡大、2022年にクボタグループの一員となりました。
同社では医薬品製造に最適なロスインウェイトフィーダ技術を有しており、欧州の医薬品製造装置メーカーに多数の実績
があります。日本市場に展開を開始するにあたり、クボタが保有するフィーダ技術を用い、日本市場向けにアレンジを行い
ました。クボタの販売・サービスネットワークの活用と併せ、医薬品製造における高精度供給のニーズに貢献します。

販売実績

ブラベンダーテクノロジー社の
ロスインウェイトフィーダは
欧州の医薬品業界で多数稼働中

サービス

関東、関西、中部、九州など全国7拠点にサービス
センターを設置。サービス対応依頼への迅速対応
はもちろんのこと、保守・修理部品のタイムリーな
供給体制を整えています。

サニタリー性の高い本体構造

ホッパやスクリュなどの接粉部一式を丸ごと容易に取り
外せることで、分解洗浄が可能なイージークリーンを
コンセプトに設計した医薬品製造専用モデルです。
また、接粉部に使用している樹脂パーツは、FDA※
規格に準拠した材料を採用しています。

※FDA(Food and Drug Administration):米国食品医薬品局



医薬品製造に適した機能を備えたコントローラ

クボタ製フィーダコントロールシステム「WFシリーズ」は医薬品製造に適した
各種機能を標準搭載しています。

監査証跡

コントローラが記憶している各種ログデータ(運転ログ、操作ログ、アラームログ、検査ログ)を
USBメモリまたはFTP経由で簡単に出力できます。

出力可能なデータ



- 運転ログ
- 操作ログ
- アラームログ
- 検査ログ

データ間隔(1秒~60秒)ごとに18,000データを記録。
不具合ロットの特定や原因究明に役立ちます。

2つの出力方法



■ USBメモリでのデータ出力



■ FTP経由でのデータ出力

USBメモリの使用が禁止されている場所でも、ネットワーク経由で
運転履歴やパラメータ等のデータが出力可能です。

アクセス権限

ユーザのアクセス権限を3階層に分けて管理が可能です。

システム拡張性

Modbus-TCP/RTUに標準対応しており、周辺機器とのシステム連携構築が容易です。

産業用 イーサネット	Modbus-TCP	標準対応
	Profinet	オプション対応
	CC-Link IE Field	オプション対応

フィールドバス	Modbus-RTU	標準対応
	Profibus DPVI	オプション対応
	CC-Link	オプション対応

MiniTwin用ダウンサイズキット(オプション)

フィーダホッパを小型化することで、原料滞留量を低減。
高価な原料の使用時に、材料ロス抑制に貢献します。

